

## インフォメーションディスプレイ Vol.22



リーガロイヤルホテル堺  
営業企画室  
山田 龍哉 様



リーガロイヤルホテル堺  
営業企画室  
川口 紘司 様

## リーガロイヤルホテル堺 様

リーガロイヤルホテル堺様は、関西国際空港の開港にあわせて平成5年(1993)11月に開業されました。南海本線堺駅からはデッキで結ばれ、大阪の主要ターミナルである難波へも、また関西国際空港へも、乗り換えなしの好アクセス。地下2階・地上26階に241室を備えた館内には、国際色も豊かに、和洋中の多彩なホテル直営レストランや、高級ブランドを扱うショッピングプラザなどをお持ちです。



所在地：大阪府堺市

『PN-465』による高精細表示のご案内が、  
品格あるホテルのロビーに調和しています。

PN-465

4台導入

(エントランス、宴会エントランス)

大手企業の工場が進出している堺臨海地域は近年、大規模ショッピングゾーンの開発や西日本初のナショナルトレーニングセンターの建設計画などで新たな表情を見せ始めています。その湾岸地区にあって、地元・堺の方々や国内外からのお客様に愛されているリーガロイヤルホテル堺様。贅沢な設えで格調高いムードの中、1階のロビーに2台並んで『PN-465』が縦置きで設置されています。また、2階の宴会エントランスにも同じく2台並んで『PN-465』が縦置きで設置されており、ご宴席案内を表示しています。導入された4台は、ホテルの仕様に合わせて美しい意匠が施されたフレームの中に、違和感なく、すっきりと収まっていました。

1階のロビーから2階の宴会エントランスへと続くエレベータ横に設置された、『PN-465』。



## 導入時の評価ポイント

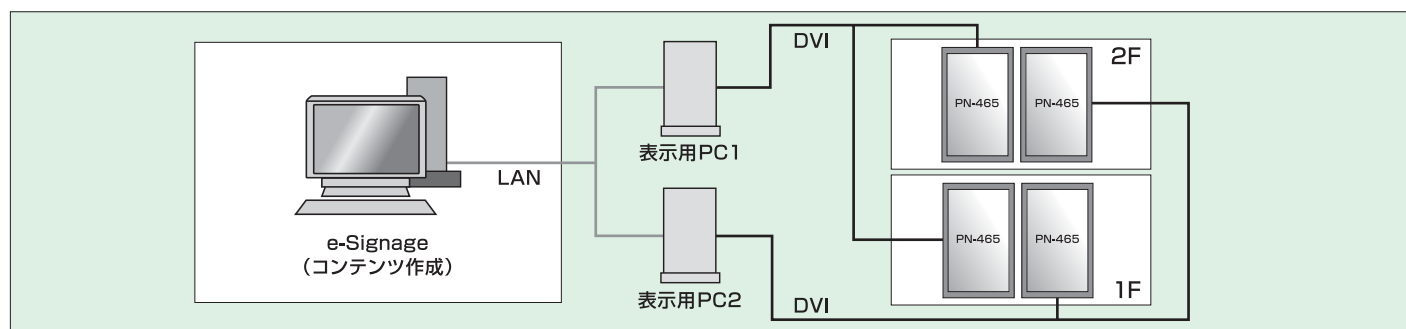
■ ホテルの品格を醸し出す  
■ 高精細で色鮮やかな画面

■ 多彩なコンテンツの表示に対応できる  
■ コンテンツ配信/表示システム『e-Signage』(イーサインエジ)

■ 設置場所、コンテンツに適した  
■ シンプルな縦置き設置

■ ロビーの雰囲気合った  
■ 美しくスマートなデザイン

## ■ システム概略図



## 導入の経緯

多彩なソースのコンテンツに対応できること、そして精細な表示力が魅力でした。

『PN-465』が設置されている場所には以前、モノクロで、表組の文字情報だけを表示するディスプレイがありました。固定された表示フォーマットになっていたので、デザインに工夫が出せなかったことに不満を感じられていたリーガロイヤルホテル堺様。そこで、ディスプレイの買替え時期にあわせて、多彩な表示に対応できる自由度の高いディスプレイを探していたとのこと。インフォメーションディスプレイの充実した入出力端子、

さらにはテキストや動画、写真などさまざまなソースを利用してコンテンツが制作できるコンテンツ配信/表示システム『e-Signage』の存在が、リーガロイヤルホテル堺様にとっては大きな魅力になったようです。「また、主となる使い方がご宴席の案内ですので、お客様のお名前を映し出ささせていただく以上、失礼のないよう美しい表示であることが第一条件でした。」と、営業企画室の山田様はおっしゃいます。



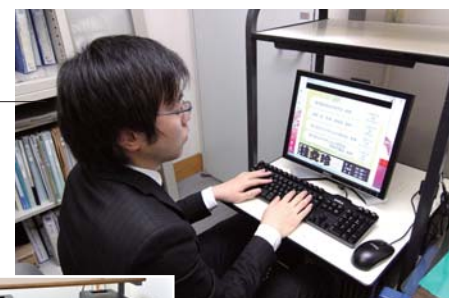
2階宴会エントランスに2台並んで設置された『PN-465』。この日は14組のご宴席案内を表示し、空いたスペースでイベントを告知。インフォメーションディスプレイの稼働時間は通常、午前6時～深夜零時まで。

## 導入後の感想

写真も美しく表示でき、ホテルのイメージアップにもつながっています。

以前のディスプレイと比較して、「想像以上に、表示がとてもきれいだったことに驚いています。各スタッフからも、イメージが良くなったとの声が上がっています」と山田様。また、コンテンツの制作をご担当される営業企画室の川口様は、「写真画像や動画が美しく表示できますから、これまで文字情報だけだった館内のインフォメーションが一新されました。制作したデータの精度が、そのままのイメージで再現

できています」と表現力の豊かさに満足のご様子で、『e-Signage』についても「基本的なデザインやレイアウト変更、配信など一連の操作がすぐにマスターでき、使いやすいソフトだと思います」との感想を述べられました。



『e-Signage』で制作されたデータは、バックヤードに置かれた2台のパソコンに送信される。ここからネットワーク経由で、『PN-465』へと配信。



『e-Signage』を使ってコンテンツを制作。前日の午後6時～午後7時の間にデータを送信し、そのデータは翌日午前6時のインフォメーションディスプレイのパワーオンとともに表示される。

## 今後の展開予定

新しい演出効果の活用で、地元の方々とともに成長できる地域密着型ホテルをめざします。

川口様は『e-Signage』のタイムスケジュールを活用して、「時間ごとに広告枠を変更しながら、いろいろな情報をお客様にお知らせしていきたいですね。」とおっしゃいます。また山田様は、「結婚披露宴の演出は、映像が主流になってきています。インフォメーションディスプレイを宴会場前の行灯として使いながら、画面を切り

替えてお式の映像を流したり、新郎・新婦様の思い出の映像を流したりと、いろいろな使い方ができるのではないかと考えています」と、今後の抱負を語られました。導入から1ヵ月。リーガロイヤルホテル堺様ではインフォメーションディスプレイの性能を実感されて、新しい構想が膨らむばかりのようです。



(通気孔)

『PN-465』は、リーガロイヤルホテル堺様で統一されている掲示フレームにも対応。通気孔も美しくデザイン処理されている。

●お問い合わせは シャープ株式会社

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部  
電話：(03)3260-8217 / (0743)55-6373

2007年8月発行